

近隣医師会の1次判読会出務費 H30年3月調べ

医師会名	解析、判読など	出務費	調査票の チェック
久留米医師会	・6月下旬 ・全ての心電図を4人の医師会心検班員で随時判読していく ・ある程度絞ったら、久留米大学専門医に再度判読してもらい、2次対象者を正式決定	心検班員4人で随時判読 手当は判読人数×400円と交通費10000円 平成29年度の実績は医師1人あたり $1175人 \times 400円 = 470,000円$	事務局と大学
浮羽医師会	・6月中 ・校医が自校の心電図を判読 ・ある程度絞ったら、心検班員と久留米大学派遣の医師が医師会に集まり、判読して2次対象者を正式に決定	校医 5000円×25人 心検班員 20,000円×7人 久留米大学派遣医師 50,000円×1人	校医
朝倉医師会	・5月中旬 ・自動解析で抽出した有所見者を、久留米大学派遣の小児科専門医が医師会に集まり、判読して2次対象者を正式に決定。	派遣医師2人が判読、心検班員は調査票の確認 久留米大学教授 70,000円×1人 准教授 50,000円×1人 心検班員20,000円×1人	心検班員
大川三潯医師会	・6月中 ・自動解析で抽出された者が2次対象者。学校医に確認してもらって最終決定。	判読会なし	養護教諭